

[実函数論分科会]

1. 2025 年度分科会評議員候補者選挙について

2025 年度秋季総合分科会（名古屋大学，9 月 16 日（火）～ 9 月 19 日（金））において，実函数論分科会選出評議員候補者選挙を以下の「選挙規定」に基づき行います。

(ア) 日本数学会会員で実函数論分科会に登録してある者を選挙権者および被選挙権者とする。

(イ) 候補者は次の者からなる。ただし，同一人物が複数の候補者を推薦することはできない。

1. 分科会委員会が推薦する 2 名（そのうち 1 名は既に 1 年間評議員を務めた者とする）
2. 選挙者 15 名以上の連名により推薦された者

注：これらの候補者は当該年 8 月発行の「数学通信」2 号で選挙管理委員と共に公示する。従って，候補者を推薦しようとする者は候補者を決定し当該年 6 月末までに当該年度評議員まで通知するものとする。通知様式は最後に掲げる。

(ウ) 候補者の任期は 1 年とする。

注 1. 候補者が評議員に選出されれば評議員の任期は 1 年という「日本数学会定款第 22 条」が適用されるという意味である。

注 2. 上の (イ) の 1. で述べた意味で実函数論分科会評議員の任期は実質 2 年となる。2 年目の評議員が連絡責任評議員を務める。

(エ) 投票方法については「数学通信」2 号に掲載する。

実函数論分科会評議員候補者推薦状の様式：

実函数論分科会会員である

被推薦者氏名（所属）

を実函数論分科会評議員候補者として推薦するための要件が整ったので，以下に推薦者名簿（要記名捺印）をそえて，申し込めます。

2. 2025 年度分科会委員会委員について

2025 年度の分科会委員会委員は次の通りです。

赤木剛朗（東北大理），河邊 淳（信州大工），貞末 岳（大阪教育大理数情報教育系），
白川 健（千葉大教育），鈴木智成（九工大工），深尾武史（龍谷大先端理工）

3. 2025 年度研究集会について

2025 年度開催の研究集会のうち，次をご案内いたします。

○ 第 64 回実函数論・函数解析学合同シンポジウム

期 日：2025 年 9 月 8 日（月）～ 9 月 10 日（水）

会 場：神奈川大学

代表者：深尾武史（龍谷大先端理工），山崎教昭（神奈川大情報），和地輝仁（北海道教育大）

○ 実解析学シンポジウム 2025

期 間： 2025 年 11 月 15 日（土）～ 11 月 16 日（日）（予定）

会 場： 岩手大学

開催責任者： 厚芝幸子（東京女大現代教養），福田亮治（大分大理工），澤野嘉宏（中央大理工）

会場責任者： 本田 卓（岩手大教育）

（連絡責任評議員 深尾武史 龍谷大学先端理工学部）